



Flamco

Airfix

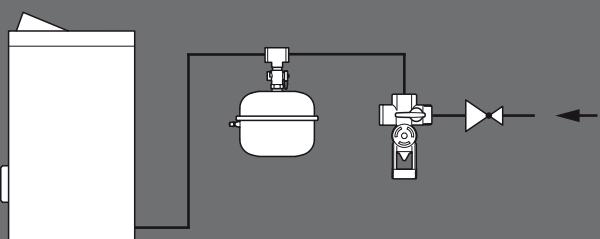
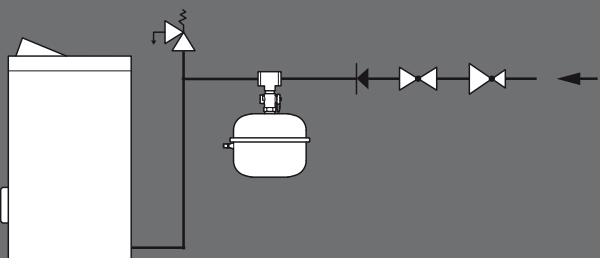
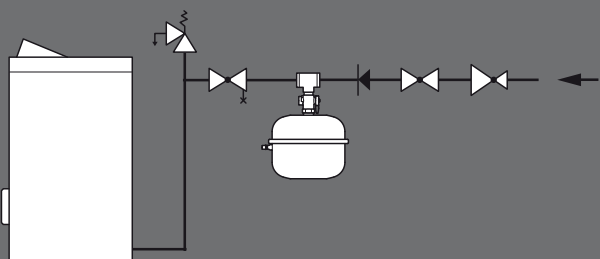
D	Betriebs- und Wartungsanleitung	2
NL	Montage- en bedieningshandleiding	3
UK	Installation and operating instructions	4
F	Instructions de montage et d'utilisation	5
S	Monterings- och användarmanual	6
DK	Montage- og betjeningsvejledning	7
N	Montering og bruksanvisning	8
SF	Assenus- ja käyttöohje	9
PL	Instrukcja montażu i obsługi	10
I	Montaggio ed istruzioni d'uso	11
RU	Руководство по установке и эксплуатации	12
JP	設置説明書	13
H	Szerelési, üzemeltetési és karbantartási utasítás	14
SK	Návod na montáž, prevádzku a údržbu	15



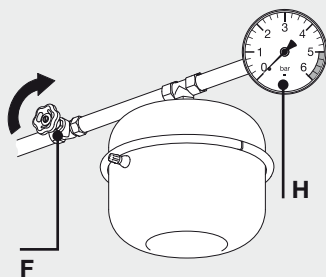
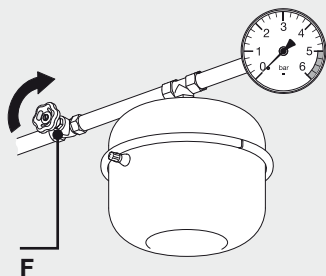
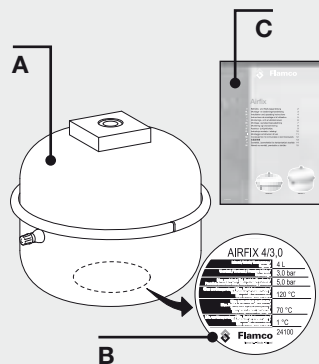
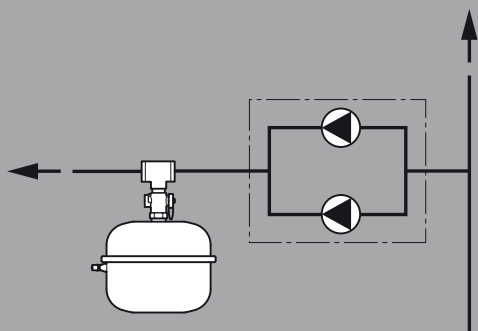
AIRFIX 2

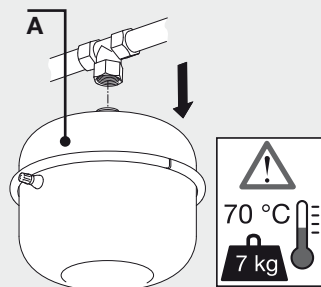
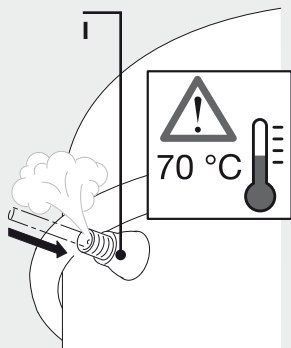
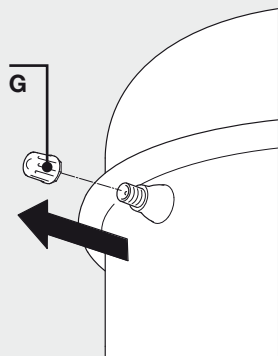
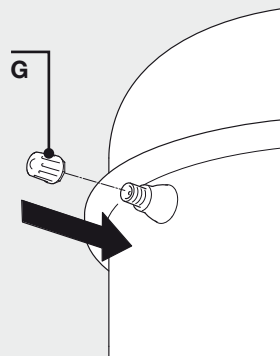
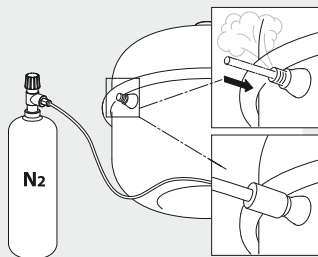
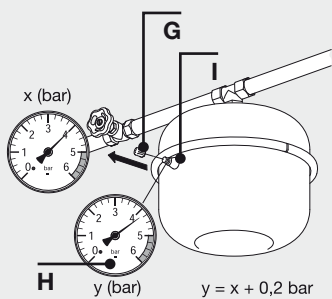
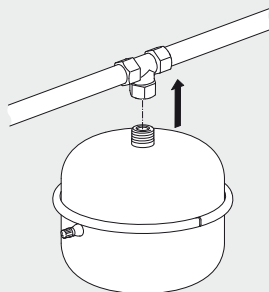
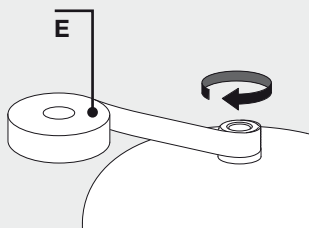
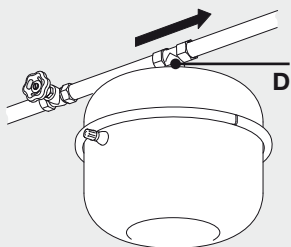


AIRFIX 4



Diese Ausführung ist **nicht** in Deutschland zugelassen!





一般

1

この説明書は、容量2ℓ、4ℓのAirfix 膨張容器について記載されています。
パッケージには膨張容器(A)、ラベル(B)、およびマニュアル(C)が同梱されています。最大許容動作圧および封入圧力については、ラベルを参照してください。

取り付け

- 容量2ℓ、4ℓの膨張容器は水ニツプル(D)に吊るすようにして取り付けます。
- 膨張タンクを正しく動作させるには、水量計のすぐ後部に減圧弁を取り付ける必要があります。

応用

- 飲料水の設置位置の冷水側で、タンク型ボイラーシステムと組み合わせて使用します。
- ポンプ動作の回数を抑えるために加圧システムを使用します。
- これ以外の方法で使用された場合、あらゆる形の保証または責任が無効になります。



取り付け中の安全要求事項
膨張容器は圧力封入されています。容器が損傷を受けた場合、重傷を招くおそれがあります。
配管は完全膨張容器を保持してする必要があります。

安全性

- 取り付け時に過圧を防ぎます。このために、安全弁(たとえばPrescor B)または安全性グループをボイラーの配管に取り付けます。
- 安全弁の開口圧力を、ラベルに記載されている最大圧力以下の値に設定します。
- 膨張容器とボイラーの間の接続は常に開いておく必要があります。

取り付け

2



取り付けは認可された作業員だけが実施するようにしてください。
地域の規制を順守してください。
麻を使用しないでください。

- 膨張容器の接続部にはテフロンテープ(E)を貼り付けてください。
- 膨張容器をT型パイプまたは膨張パイプにネジで固定します。

初回使用時

3

- 給水ライン(F)を閉じます。
- 膨張容器の封入圧力が最小冷水パイプ圧よりも0.2 bar高くなるように調整します。封入圧力については容器のラベルを参照してください。
 - カード(G)を取り外します。
 - 圧力(H)を測定します。
 - 圧力が高すぎる場合には、インナーバルブ(I)を軽く押します。
 - 圧力をもう一度測定します。
 - 封入圧力が適切になるまでこの手順を繰り返します。
- カードを取り付けます。
- 給水ラインを開きます。
- 漏れのシール部を点検します。

最大水吸収

正しい計算については、Flamco技術関連資料を参考してください。

保守および修理

封入圧力は毎年一回検査し、膨張容器が正しい動作状態にあることを確認します。
安全弁を通して水が消失してしまう場合、封入圧力が低すぎる可能性があります。次の方法でこの問題を確認します:

- 給水ラインを閉じます。
- 圧力が0 barになるまでボイラーの水を抜きます。
- 封入圧力を検査します(「初回使用時」を参照)。
- 窒素または最終的に圧縮空気により封入圧力を高めます。

封入圧力が最大動作圧よりも高くなっていないことを確認します。膨張容器を加圧できない場合、膜で漏れが発生している可能性があります。この場合には膨張容器を交換する必要があります。

取り外し

4

- 給水ライン(F)を閉じます。
- システムを減圧します。
- カード(G)を取り外します。
- インナーバルブ(I)を押して、膨張容器から圧力(H)を抜きます。
- 膨張容器(A)のネジを外します。



注意:
膨張容器内の水は高温である場合があります。



注意:
完全膨張タンクは重量があります。



環境
膨張容器を廃棄する場合には地域の規制を順守してください。